

【使用開始日】
20240214

DIAM世界リートインデックスファンド (毎月分配型)



投資信託
重要情報シート
(個別商品編)

※最新の重要情報シートを表示します。

・本資料は、この商品のすべての事項を記載したものではありません。ご検討、お申し込みの際は、「交付目論見書」を必ずお読みください。
・投資信託は預金・貯金とは異なり、元本割れすることがあります。

1. 商品等の内容 (当行は、組成会社等の委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています)

商品分類： バランス／国内債券／海外債券／国内株式／海外株式／**リート**／その他資産

金融商品の名称・種類	DIAM世界リートインデックスファンド (毎月分配型)
組成会社 (運用会社)	アセットマネジメントOne株式会社
販売委託元	アセットマネジメントOne株式会社
金融商品の目的・機能	世界リートインデックスマザーファンドへの投資を通じて、日本を含む世界各国のリート (不動産投資信託) に実質的に投資し、S & P 先進国 REITインデックス (円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし) の動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	この商品は、中長期での資産形成を目的とし、この商品の運用方針に則した収益を求め、元本割れリスクを許容する方であり、分配金の仕組みを理解した上で毎月の分配金を受け取りたい方を主な購入層として念頭においています。複利効果を重視するよりも分配金を受け取りながら投資を継続することを目指す方に適しています。
パッケージ化の有無	この商品はパッケージ化商品であり、複数のファンドを組み入れるファンド・オブ・ファンズです。投資先のファンドは個別に購入することはできません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ (契約日から一定期間、解除できる仕組み) の適用はありません。

(ご質問の例) ①ゆうちょ銀行が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。

②この商品を購入した場合、どのようなアフターフォローを受けることができるのか。

③この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2. リスクと運用実績 (本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります)

損失が生じるリスクの内容	運用資産の市場価格の変動による影響を受けます。投資先などの破綻や債務不履行による影響を受けます。為替相場の変動による影響を受けます。
【参考】過去1年間の騰落率 ※過去の実績値であり、将来の投資成果を保証するものではありません。	3.7% (2023年11月末現在)
【参考】過去5年間の騰落率 ※過去の実績値であり、将来の投資成果を保証するものではありません。	平均8.3% 最低-25.4% (2020年10月) 最高57.8% (2021年10月) (2018年12月~2023年11月の各月末における直近1年間の数字)

損失リスクの内容の詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書の「投資リスク」】、運用実績の詳細は【交付目論見書の「投資リスク」】に記載しています。

(ご質問の例) ④リスクについて、具体的に説明してほしい。

⑤相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。もしあるのであればその商品について説明してほしい。

3. 費用 (本商品の購入または保有には、費用が発生します)

購入時に支払う費用 (購入時手数料など)	店頭・ゆうちょダイレクト (投資信託テレホンサービス) によりお申し込みの場合 : 2.75% (税抜2.5%) ゆうちょダイレクト (ダイレクトサービス)・ゆうちょ通帳アプリによりお申し込みの場合 : ありません。
継続的に支払う費用 (信託報酬など)	信託報酬=運用期間中の基準価額×信託報酬率。信託報酬率は年0.935% (税込)。また、その他費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	ありません。

上記以外に生ずる費用を含めて詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書の「手続・手数料等」】の項目に記載しています。

(ご質問の例) ⑥たとえば、私がこの商品に100万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。

⑦費用がより安い類似商品はあるか。もしあるのであればその商品について説明してほしい。

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還の場合があります。

この商品に解約手数料は生じませんが、解約した際に発生する有価証券売買コスト等、残存受益者への影響を低減する目的で0.3%の信託財産留保額を頂戴し、信託財産内に留保いたします。

市場の閉鎖、海外の取引所・銀行の休業日の場合等、換金・解約ができないことがあります。

詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書の「手続・手数料等」】の項目に記載しています。

（ご質問の例）⑧私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるか、説明してほしい。

5. 当行の利益とお客さまの利益が反する可能性

当行がお客さまにこのファンドを販売した場合、当行は、お客さまがお支払いになる信託報酬のうち、組成会社からファンドの純資産総額に対して年率0.425%（税抜）の手料をいただきます。これは交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。

当行は、このファンドの組成会社等との間で資本関係等の特別の関係はありません。

社員の評価は、営業実績、コンプライアンスの観点を含むお客さまサービス、事務品質と生産性の向上、人材育成など総合的に評価する仕組みです。また、このファンドの販売が他のファンドの販売より高く評価されることはありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針は、「日本郵政グループにおける利益相反管理方針」をご参照ください。

（URL）<https://www.jp-bank.japanpost.jp/sustainability/governance/compliance/conflict/index.html>



（ご質問の例）⑨ゆうちょ銀行が得る手数料が高い商品など、私の利益よりゆうちょ銀行やあなたの利益を優先した商品を私に勧めていないか。私の利益よりゆうちょ銀行やあなたの利益を優先しないよう、ゆうちょ銀行では、どのような対策をとっているのか。

6. 租税の概要（NISA・iDeCoの対象かどうかをご確認ください）

■分配時 所得税および地方税 配当所得として課税 普通分配金に対して 20.315%

■換金（解約）時および償還時 所得税および地方税 譲渡所得として課税

換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対して 20.315%

・当行での取り扱いにおいて、この商品がNISA・iDeCoの対象かどうかは、以下のとおりです。

NISA（成長投資枠）	—	NISA（つみたて投資枠）	—	iDeCo	—
-------------	---	---------------	---	-------	---

詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書の「手続・手数料等」】の項目に記載しています。

7. その他参考情報（契約にあたっては、ゆうちょ銀行のWebサイトに掲載された次の書面をよくご覧ください）

① 組成会社（運用会社）が作成した最新版の「交付目論見書」および当行が作成した「契約締結前交付書面（目論見書補完書面※最終ページ）」をPDF形式で掲載しております。

（URL）<https://fwg.ne.jp/fund/services?ControlID=TS25Control&PageID=TS25503&ActionID=LatestProspectusPdf4&compCd=AUK&tsnKyukiCd=47311066&reportType=HO>

①二次元コード ②二次元コード



② ゆうちょ銀行で取り扱いしている商品の、最新版と過去分の「交付目論見書」および「契約締結前交付書面（目論見書補完書面※最終ページ）」の一覧をPDF形式で掲載しております。

（URL）<https://fwg.ne.jp/fund/services?ControlID=TS70Control&PageID=TS70800&ActionID=FundList8&compCd=AUK&siteKbn=B>

契約締結にあたっての注意事項等をまとめた「契約締結前交付書面」、金融商品の内容等を記した「交付目論見書」は、ご希望があれば、紙でお渡します。

■指数の著作権等について■

S&P 先進国 REIT インデックスは、S&P Global の一部門である S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC またはその関連会社（「SPDJI」）の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。Standard & Poor's および S&P は、S&P Global の一部門であるスタンダード・プアーズ・ファイナンシャル・サービシーズ LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones は、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズ LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。本商品は、SPDJI、Dow Jones、S&P、それらの各関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P 先進国 REIT インデックスのいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

J_47311066_ゆうちょ銀行 (24.02)

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る「重要情報シート」

1 当行の基本情報(当行はお客さまに金融商品の販売をする者です)

社名	株式会社ゆうちょ銀行
登録番号	関東財務局長(登金)第611号
加入協会	日本証券業協会
当行の概要を記したウェブサイト	https://www.jp-bank.japanpost.jp/

2 取扱商品(当行がお客さまに提供できる金融商品の種類は次のとおりです)

預貯金(投資性なし)	○	預貯金(投資性あり)	—
国内株式	—	外国株式	—
円建債券	○※1	外貨建債券	—
特殊な債券(仕組債等)	—	投資信託	○
ラップ口座	○	ETF、ETN	—
REIT	—	その他の上場商品	—
保険(投資リスクなし)	○※2	保険(投資リスクあり)	○

※1 個人向け国債、利付国債のみ

※2 住宅ローン長期火災保険のみ(当行でフラット35を利用する方向け)

3 商品ラインアップの考え方(商品選定のコンセプトや留意点は次のとおりです)

- お客さまのライフプランを踏まえた、資産形成等に関するニーズに適した金融商品をご提供できるよう、貯金、国債、投資信託、ファンドラップおよび保険をご用意しております。
- 取扱商品は、「低コストで高品質」「長期的に保有できる」商品を選定するよう留意し、投資初心者のお客さまにもご利用いただきやすい商品を中心に、ラインアップするよう努めています。
- また、商品の提案にあたっては、「長期、積立、分散」の効果を丁寧に説明するとともに、「NISA」や「iDeCo」といった、非課税制度の活用についてもご提案いたします。

4 苦情・相談窓口

当行お客さま相談窓口(※)

	電話番号	受付時間
〈預貯金について〉 ゆうちょコールセンター	0120-108-420 (通話料無料)	平日 9:00~19:00 土・日・休日・12月31日 9:00~17:00 (1月1日~1月3日・5月3日~5月5日を除く)
〈資産運用商品について〉 投資信託コールセンター	0800-800-4104 (通話料無料)	9:00~18:00 (土・日・休日・12月31日~1月3日を除く)

加入協会等共通の相談窓口

	電話番号	受付時間
全国銀行協会相談室	0570-017109 または 03-5252-3772	9:00~17:00 (土・日・休日・12月31日~1月3日を除く)
証券・金融商品あっせん 相談センター	0120-64-5005	
生命保険協会 生命保険相談所	03-3286-2648	

金融庁金融サービス利用者相談室

	電話番号	受付時間
	0570-016811 (03-5251-6811)	10:00~17:00 (土・日・休日・12月31日~1月3日を除く)

※ 最新の受付時間については、ゆうちょ銀行WEBサイトのお問い合わせページでご確認ください。

※ 携帯電話からも通話料無料でご利用いただけます。 ※ IP電話等一部ご利用いただけない場合があります。

※ その他の商品に関するお問い合わせ先は、ゆうちょ銀行WEBサイトでご確認ください。

(2024年1月作成)